

9/3 旗



戦争法案や派遣法改悪に反対し、横断幕を掲げる人々＝2日、衆院第2議員会館前

ポロポロ法案 廃案に

国民大運動実行委など国会行動

戦争法案を必ず廃案に追い込もうと2日、定例の国会行動が衆院第2議員会館前で行われました。夏の強い日差しの中、約150人が参加しました。「国会10万人・全国100万人大行動」の成功を受けて、全国的な運動

の広がりに確信をもち、声をさらに広げ、廃案へ追いこもうとのスピーチが相次ぎ、参加者からは「そうだ」との、熱い掛け声が飛びました。

主催は、国民大運動実行委員会、安保破壊中央実行委員会、中央

社会保険推進協議会で、主催者あいさつで安保破壊中央実行委員会の東森英男事務局長は、「戦争法案はポロポロです。安倍首相はまともに答弁できていない」と強調。追い詰められているのは安倍政権の方だとし、「も

う一回りたたかいかいを大きく広げ、なんとしても廃案にしよう」と訴えました。

各団体の代表が決意表明しました。新日本婦人の会神奈川県本部の蛭川恵子さんは、8月24日に起きた米軍基地「相模総合補給廠(しよつ)」での爆発事故の原因究明と基地の早期返還を求める運動を報告。自治労連の高柳京子副委員長は「二度と赤紙を配らない」

との決意で「職場から地域へと運動を広げる」とのべました。全労連の長尾ゆり副議長は「戦争法案は廃案に追い込むことができない。あと一歩。必ず廃案に追い込もう」と訴えました。

日本共産党の梅村さえこ衆院議員が連帯あいさつ。原発ゼロの実現などを求める署名6万7000人分を受け取りました。